

製品名: フィブロネクチンウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab00380**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティークロマトグラフィー

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	Calculated MW: 272 kDa; Observed MW: 260 kDa

抗原情報

遺伝子名	FN1
別名	FN1; FN; Fibronectin; FN; Cold-insoluble globulin; CIG
遺伝子 ID	2335
SwissProt ID	P02751
免疫原	抗血清はヒトフィブロネクチン 1 由来の合成ペプチドに対して産生された。アミノ酸範囲: 2337-2386

背景

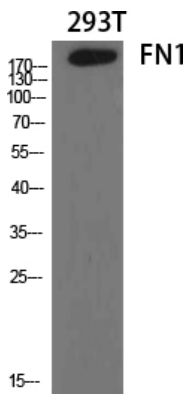
FN1 フィブロネクチンは、細胞表面やコラーゲン、フィブリン、ヘパリン、DNA、アクチンなどの様々な化合物に結合します。フィ

フィブロネクチンは、細胞接着、細胞運動、オプソニン作用、創傷治癒、細胞形状維持に関与しています。多くの場合、選択的スプライシングを受けたバリエーションのヘテロ二量体または多量体であり、カルボキシル末端付近の2つのジスルフィド結合によって連結されています。ホモ二量体もまれに存在します。

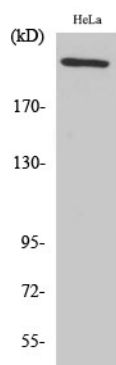
研究分野

心血管系

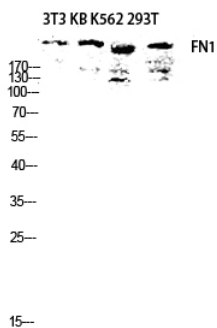
画像データ



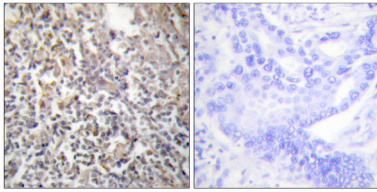
フィブロネクチン抗体を使用した、さまざまな溶解物中のフィブロネクチンのウェスタンブロット分析。



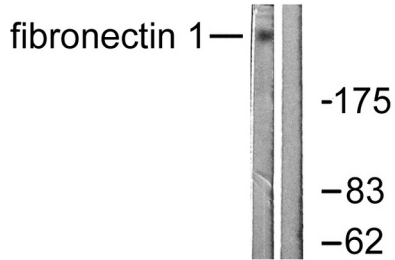
FN1 抗体を使用した HeLa 溶解物中のフィブロネクチンのウェスタンブロット分析。



FN1 抗体を使用した 3T3 KB K562 293T 溶解物中のフィブロネクチンのウェスタンブロット分析。



フィブロネクチン 1 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト甲状腺組織の免疫組織化学分析。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。右側はブロッキングペプチドを含むサンプルです。



フィブロネクチン 1 抗体を用いた HeLa 細胞ライセート中のフィブロネクチンのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。